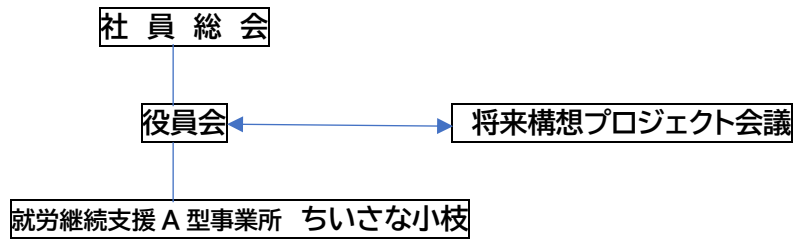


2020年度(令和2年度)活動方針

(2020年4月1日～2021年3月31日)

- 1 一般社団法人の事業展開、及び社会福祉法人への移行(令和4年)の組織・事業展開について役員会を中心に「プロジェクト会議」を本格的に始動して、職員、関係者も一緒に話し合い、「利用者ファースト」の「新しい発想、精神の社会福祉法人」づくりをすすめます。
.
- 2 指定障害福祉サービス 就労継続支援 A 型事業所「ちいさな小枝」の運営。
 - ① 障害者総合支援法、労働基準法等コンプライアンスに努め、公正適正な運営をおこないます。
 - ② 各「委託事業」を誠実、確実におこない、委託事業の安定をはかります。
 - ③ 経営の安定に向けて事業所利用者(所員)を早期に10名、年度内に12名にします。HP等開設し、「広報活動」をおこないます。
 - ④ 所員の障害特性に合った新たな「仕事」「作業」を検討していきます。
 - ⑤ 「仕事」の確保と明るい職場づくり、生活全般に向けた支援を通じて所員の「働く意欲」生活の充実をめざします。
 - ⑥ 「人が城なり」との精神で所員と職員の労働条件の向上を統一して取り組み、その適正化につとめます。
 - ⑦ ファミリーサポート事業として、家族へのファイナンシャルプランの拡散をはかります。
 - ⑧ 「仕事の間」の確保の次のステージとして「生活の間」としてのグループホームの検討を関係者とともにすすめます。
 - ⑨ 「計画相談」(相談員がサービス等利用計画を作成するシステム)のさらなる連携をすすめながら、自分の思いを自分で描く「セルフプラン」の方向もさぐっていきます。
- 3 奈良市内を中心とする小規模法人、関係団体との連携を強めます。
 - ① 「共同事業」「新規事業」を模索していきます
 - ② 小規模法人の連携に向けて当法人がリードしていきます。
 - ③ 職員の「人材シェア」を検討、具体化し、ひろく人材育成につとめます。
- 4 障害者福祉、街づくり等、広く社会活動にとりくみ社会貢献活動をすすめます。

組織体制



役員会

常務理事会⇒	就労継続支援 A 型事業所 ちいさな小枝運営定例会議
専務理事会⇒	将来構想プロジェクト会議 & 内部監査(経理・事業)
統括理事会⇒	将来構想プロジェクト会議

- ・「社員総会」を最高決定機関と位置づけ少なくとも年 1 回開催し、当年度活動報告・決算報告、次年度 事業計画・予算を決定します。
- ・代表理事 1 名、理事 4 名 事務局で「役員会」を月 1 回以上開催し、活動方針の具体化をはかります。

役員会で以下のことをおこないます

- ① 「ちいさな小枝」運営
- ② 角振町物件を中心に将来の組織と事業の発展を検討、準備していきます
- ③ 周辺の「小規模事業体」との連携、協働をすすめます
- ④ 「奈良の街づくり」等社会貢献活動をすすめます。

2020年度予算(案)

別紙

2020 年度 役員等 (案)

代表理事(理事長)	小西 英玄
理 事	佐藤 宣三郎 (常務理事)
	中北 清 (専務理事)
	河村 彦尚 (専務理事)
	越川 友幸 (専務理事)
事務局	勝本 彰